



# 館長だより

山形県産業科学館

令和6年10月17日(木)

発行 館長 加藤 智一

## 「糠に釘ソング」

楽しいコーナーであなたを送り出す。E テレ 0655  
1日のはじまりをつくる5分番組。

公開：2023年5月8日(月)午前7:00

更新：2024年5月30日(木)午後0:00 NHK

作詞：米本弘史

作曲：堀江由朗

歌唱：渡辺江里子・木村美穂（阿佐ヶ谷姉妹）

イラスト・アニメーション：田中美妃

映像編集：米本弘史

監修：時田昌瑞（ことわざ・いろはカルタ研究家）

今日は10月14日（祝・月）巷ではスポーツの日と  
かいて、国民の祝日であります。休みの日こそ忙  
しいのは我々サービス業。「どっか連れてって」とせ  
がむ息子娘らの手を振り切って、泣く泣くご出勤の  
お父さん、お母さんご苦労さまです。私達のような  
働き手がいて、社会は回っているのです。くじけず  
頑張りましょう。そんなことを考えていた朝6時5  
5分。何気にEテレ観たら、このなんともぬるいが、  
頭に残るメロディーが流れてくるではありませんか。  
歌っていたのは阿佐ヶ谷姉妹。曲名は「糠に釘ソ  
ング」。歌詞はすべてことわざで、共通ワードは「ま  
ったく無駄なこと」。

- ① ぬかにくぎ
- ② 石に灸
- ③ 豆腐にかすがい
- ④ 馬耳東風
- ⑤ のれんに腕押し
- ⑥ 闇夜の錦
- ⑦ ざるに水
- ⑧ 貝殻で海を干す
- ⑨ 犬に論語
- ⑩ 豚に真珠
- ⑪ たくあんの重しに茶袋
- ⑫ 石地蔵に鉢
- ⑬ 猫に小判

よくもまあこんだけ集めたものです。ことわざの  
意味はともかく、子どもたちの耳に残った言葉は、  
きっといつの日かこの子の教養として生かされる日  
がくるでしょう（ホントか!!）。

さて、無駄なことと言えば、「無用の用（むようの  
よう）」という言葉もあります。一見意味がないよう

に感じるものが、実は重要な役割を担っているとい  
う意味を持つ言葉です。私達は、コロナ禍を経験し、  
効率化の名のもとに失ったものも多く存在します。  
例えば「つながり」や「きずな」も効率化のもとで  
は無用のものです。在宅勤務やリモートワークとい  
ったテレワークは通勤時間という無駄をなくしまし  
た。会議もオンライン会議に置き換わり、顔突き合  
わせて激論を交わすような場面はなくなりました。  
電子署名も進み、印鑑さえいなくなり、多くの紙  
ベースの書類はなくなりました。タンタンと事務処  
理は進み、温かみの無い、無難な成果だけが残ると  
いうわけです。

今、日本が外国の方々から注目を集めているもの  
に、「アニメ文化」があります。世界で成功を収めて  
いるこの分野のクリエイターは、単純に絵画表現が  
美味い方ではありません（それもあつけど）。ご自分  
の人生経験やある特定の狭い分野において、深い専  
門知識を持った方が、アニメの表現力を使って私達  
にその思いを伝えてくれているわけです。私達はそ  
れに感動するのです。絵を描くことが好きだから、  
絵だけ描いていれば成功するという訳ではないでし  
よ。伝えたいと思う強くて確かなものがなくっちゃ  
ね。強いて言うならそれは、「無駄」な事をどれだけ  
真剣にやったかということではないでしょうか。

これから世界は  
どんどんAI化  
が進み、人間は  
「無駄」を排除  
していくことで  
しょう。それが  
いけないとは言  
いませんが、「自  
動運転」が一般  
化した社会では、  
ドライバーも楽  
ができて事故も  
減りますが、代



わりに運転する「面白味」だとか、車を動かす「醍  
醐味」なんてものは味わえなくなります。

心の隙間や充実感といったものを埋めるために、  
未来の人間は「無駄」なことに「無用」なお金をか  
けるようになるのでしょうかね。今だって、美味しい物  
を食べて勝手に太っておきながら、お金をかけて運  
動し、痩せようとしていますけど。